

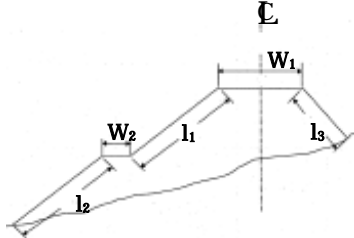
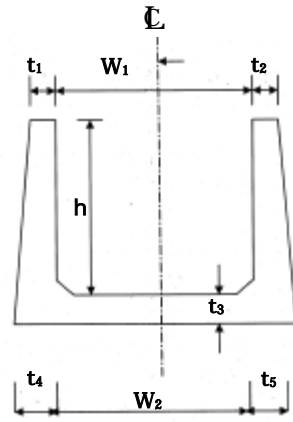
出来形管理基準及び規格値 第24編 ため池編

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
24 ため池編	1 ため池	4 堤体工			堤体工	基 準 高	± 100
						堤 幅 w1 ~ w2	天端幅、小段幅等 - 100
						法 長 l1 ~ l3	- 100
						施工延長 L	- 200
24 ため池編	1 ため池	7 洪水吐工	2		洪水吐工	基 準 高	± 30
						厚 さ t1 ~ t5	± 20
						幅 w1 ~ w2	± 30
						高 さ h	± 30
						施工延長 L	- 150
						スパン長 l	直線部 ± 20 曲線部 ± 30

: 出来形管理図表を作成する。

: 設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
1. 施工延長20mにつき1箇所の場合で測定。 2. 一施工単位 2 箇所以上測定。		1. 鋼土の幅は、盛土高1 m 毎に管理する。 2. 測定は原則として水平距離とするが、法長の場合は斜距離とする。 3. 出来形測定と写真は同一箇所で行う。 4. 出来形図は、横断面図を利用して作成する。
1. 施工延長1 スパンにつき1 箇所測定。 2. 箇所単位のものについては適宜構造図の寸法表示箇所を測定		スパン長の標準を 9 m とした場合

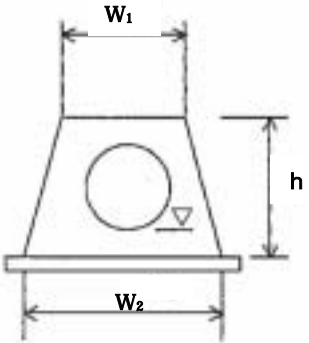
出来形管理基準及び規格値 第24編 ため池編

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
24 ため池編	1 ため池	8 取水施設工	2		樋管工	基 準 高	± 30
						厚 さ t	- 20
						幅 w1 ~ w2	- 20
						高 さ h	- 20
						施工延長 L	- 150
24 ため池編	1 ため池	8 取水施設工	4		ゲート製作据付工 (土砂吐ゲート等)	基 準 高	± 30
						厚 さ t	- 20
						幅 w	- 20
						高 さ h	- 20

: 出来形管理図表を作成する。

: 設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位: mm

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
<ol style="list-style-type: none"> 1. 施工延長10mにつき1 箇所測定。 2. ジョイント間隔については、1本毎に測定。 3. 箇所単位のものについては、適宜構造図の寸法表示箇所を測定する。 		<ol style="list-style-type: none"> 1. 基準高は管底を原則とする。 2. コンクリート二次製品の場合である。 3. 底樋がトンネルの場合は、別途定めること。 4. 斜樋等付帯構造物の、基準高は、取水孔(ゲート中心)の標高とし、高さは斜面直角方向とする。
<ol style="list-style-type: none"> 1. 施工延長10mにつき1 箇所測定。 2. 一施工単位 2 箇所以上測定。 3. 箇所単位のものについては適宜構造図の寸法表示箇所を測定。 		